

# 大阪市立大学 第6回 FD 研究会

【全体テーマ】

## 大阪市立大学の学生の学びをどのように導くか —カリキュラムの見せ方・歩み方—

日時:2008年10月30日(木)午後1時~5時(終了後,茶話会)

場所:大阪市立大学 杉本キャンパス 学術情報総合センター10階会議室

(会場:基調講演および第1分科会は会議室L、第2分科会は会議室A10A、第3分科会は会議室A10B)

### プログラム

12:30 . . . . . 受付開始
13:00 ~ 14:15 . . . 基調講演 「新潟大学の学士課程教育構築への取組み —授業科目への分野水準表示、副専攻制度の導入、主専攻プログラム化—」 講演者:齋藤陽一(新潟大学大学教育開発研究センター長)
14:25 ~ 15:40 . . . グループトークと全体討論  司会:坪田 誠(理学研究科) 西垣順子(大学教育研究センター)  各グループごとに、「大阪市立大学の学生の学びをどのように導くか—カリキュラムの見せ方・歩み方」について、基調講演も参考にしつつ、参加者各自の授業実践も振り返りつつ、議論をしていただきたいと思います。講演や発表を聞いて参考になったことや疑問に思ったこと、改めて考えたこと、日ごろのご自身の教育実践と照らし合わせて新しい問題提起、その他どのようなことでも結構です。グループごとに議論した後、全体討論として会場全体で議論したいと思います。
15:50 ~ 17:00 . . . 分科会  第1分科会:生徒・学生と学士課程教育との出会い—入学前後をどう接続するか 発表者:住岡 武(理学研究科)「大学から見た高校の授業」 土田秀雄(天王寺高校)「高校から見た大学の授業」 田中礼二(非常勤講師・元理学研究科)「分かっていることを分かっている」 司会:大久保敦(大学教育研究センター)  第2分科会:「なぜ大学で学ぶのか、どのように学ぶのか」を学生自らが考えるには?—学びへの動機づけを考える 発表者:立花 亮(工学研究科)『「大阪人型科学コミュニケーション能力の養成」の取組について」 福島祥行(文学研究科)「ポートフォリオによる自律学習への道—フランス語学習への導入のこころみ—」 司会:飯吉弘子(大学教育研究センター)  第3分科会:学習成果を高める教育のあり方を議論する—教育課程全体を見据えて 発表者:坂上 学(経営学研究科)「商学部における教育成果の要因分析 —入学者追跡調査およびGPAに関連して」 北田俊行(工学研究科)「大学院(工学研究科)における学生の指導方法にについて」 司会:矢野裕俊(大学教育研究センター)